



Management Message

理事長 河内 隆

新年あけましておめでとうございます。

令和5年の年頭にあたり、ご挨拶申し上げます。

去る令和4年9月23日、西九州新幹線（武雄温泉・長崎間）約66kmが、およそ14年間の建設期間を経て無事開業を迎えることができました。

これもひとえに国、沿線地方公共団体、地権者の皆様をはじめ建設にご尽力いただいた多くの関係者の深いご理解、ご支援、ご協力の賜物です。

西九州新幹線が沿線地域の経済、産業、文化の発展に大きく寄与し、沿線住民の皆様方にとって末永く愛される鉄道として、誇らしい存在になればと思います。

また、本年3月には神奈川東部方面線（相鉄・東急直通線）が開業を迎え、横浜市西部および神奈川県中部と東京都心を直結することで、沿線住民の皆様にとって格段に便利になります。

さらに来年度末には北陸新幹線（金沢・敦賀間）も開業を控えており、国民経済の発展や地域振興に資するという整備新幹線の目的を達成できるよう沿線地方公共団体、関係鉄道事業者との連携を密にしつつ、着実に建設を進めてまいります。

船舶建造では、労働環境改善船の普及を通じた船員の確保とグリーン化に資する船舶の建造や技術調査によるカーボンニュートラル実現等に向け進めてまいります。

今年は、前身である日本鉄道建設公団が昭和39年に発足後、平成15年（2003年）に日本鉄道建設公団と運輸施設整備事業団が統合・設立されてから、20周年を迎える記念すべき年です。

これまで培った専門的な知識、経験および技術を次世代へ継承しつつ、SDGsや国際貢献、脱炭素、DX等、新しい取り組みにも果敢にチャレンジし、事業を完遂することが、私たちに与えられた使命であると考えます。

マイ・レボリューション

～わたしの一步で、未来に『つなぐ』～

この新しい改革スローガンを職員一人ひとりが胸に刻み、私たち鉄道・運輸機構は、「未来の交通ネットワークづくりを託される組織」を目指します。今後もこれまで培った技術を活かし、日本の地域をつなぎ、人々の暮らしに活力と豊かさをもたらすべく、社会に大きく貢献してまいります。

本年も引き続き、皆様方のご理解、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。